

差出人: csih@googlegroups.com は 橋本 英樹 <hidekih@wine.plala.or.jp> の代理
送信日時: 2015年3月5日木曜日 21:58
宛先: csih@googlegroups.com
件名: [CSIH] 中部産業遺産研究会 ニュースレター 電子メール版 2015年3月6日発行

//
/ 中部産業遺産研究会 ニュースレター 電子メール版 2015年3月6日発行 /
///
中部産業遺産研究会にご興味のある方に、このメールを是非転送して下さい。

【中部産業遺産研究会の入会案内はこちら】
<http://csih.sakura.ne.jp/nyuukaiannai.html>

【中部産業遺産研究会のホームページはこちらから】
<http://csih.sakura.ne.jp/index.html>

【CONTENTS】

- 【1】中部産業遺産研究会・関連団体の行事予定
- 【2】「機械遺産」動画配信のご案内【New】
- 【3】第133回研究会のご案内【再送】
- 【4】豊田市近代の産業とくらし発見館からのお知らせ【再送】
- 【5】大人の算数・理科シリーズ：モノづくりの原点 第16回／杉本漢三【New】

【1】中部産業遺産研究会・関連団体の行事予定

【5月の総会の日程が以前にご案内していた日から変わりましたのでご注意ください】

- 第133回研究会 2015/03/22(日) 13:00～ 大同大学 本館14階 交流室
(交通：名鉄河和線・常滑線 大同町駅下車 徒歩5分)
- 第23回総会・第134回研究会 2015/05/17(日) 13:00～ 名城大学 名駅サテライト大会議室
- ・第135回例会 2015/07/26(日) 13:00～ 開催予定
- ・第136回例会・見学会 2015/09/27(日) 13:00～ 開催予定
- ・パネル展講演会・第137回例会 2015/11/29(日)または12/06(日) 13:00～ 名古屋都市センター開催予定

会場は名古屋都市センターを除き予定です。名城大学名駅サテライトにお願いする予定ですが、大同大学や豊田くらし発見館などに変更する場合があります。

【2】「機械遺産」動画配信のご案内【New】

日本機械学会からのメールで以下の内容が配信されましたので皆様にご案内致します。

この度、映像制作会社より、インターネット上の映像番組として「機械遺産」の動画配信がスタートしたとの連絡がございました。
機械遺産に関わる方々への取材により、開発秘話や今も守り続ける人の思い

などが、臨場感溢れる音と美しい映像で丁寧に紹介されております。
以下の期間限定で無料配信中とのことですので、ぜひ、ご覧ください。

■「TALES OF 機械遺産」

<http://gyao.yahoo.co.jp/p/11022/v00001/>

■配信スケジュール

3月3日～3月16日 No.17「活版印刷機」
3月10日～3月23日 No.57「国産化黎明期の家庭用電化機器」
3月17日～3月30日 No.33「旧峯岸水車場」
3月24日～4月6日 No.50「多能式自動券売機」
3月31日～4月13日 No.38 としまえん「カラーセル エルドラド」

* 無料配信期間が変更される場合もございます。

【3】第133回研究会のご案内【再送】

第133回研究会を次の通り開催致します。

日時 2015年3月22日 日曜日 13:00～
会場 大同大学 本館 14階 交流会室

交通 名鉄常滑線・河和線 大同町下車 徒歩すぐ

詳細は追ってご案内致します。

【4】豊田市近代の産業とくらし発見館からのお知らせ【再送】

いつもご利用いただいている皆様へ（参加者募集）

近代の産業とくらし発見館で見学会を行います。

今回はマイクロバスを利用し、豊田市南部にある金山揚水遺構と内藤魯一邸を見学した後、知立市歴史民俗資料館を見学します。

豊田市には揚水機を利用した灌漑地区が多くありますが、金山揚水は豊田市で最も古く、百年以上前に蒸気機関で揚水機を動かし、約278町歩の田畑を潤しました。

今回は特別に、郷土の歴史を研究するザ・女川塾の近藤銚司先生の案内により、逢妻男川、逢妻女川の合流点と金山揚水遺構を見学した後、金山揚水幹線水路跡を金山揚水土地改良区事務所まで歩きます。また、明治時代の自由民権運動の中心人物の一人だった内藤魯一の旧宅を見学(外観)します。

日時：3月7日（土）午前9時30分～午後3時30分
定員：追加募集 先着10人（電話か直接発見館にて申込み）
参加費：1人600円（保険料込み）
持ち物：歩きやすい靴、雨具（雨天の時）
※未就学児の参加はご遠慮ください。雨天決行

問合せ先：豊田市近代の産業とくらし発見館 TEL 33-0301

【5】大人の算数・理科シリーズ：モノづくりの原点 第16回／杉本漢三【New】

アインシュタインの方程式；その2 —特殊相対性原理—
「光は波であり、かつ粒である」と量子力学の発端を開いたアインシュタインは、特殊

相対性原理を示すかの有名な式を発表し、小さな物質に途方もないエネルギーが潜んでいること証明した。

2

$$E=mc^2$$

E=エネルギー、m=質量、cが光の速度であり、これは30万km/sと一概に言われているが厳密には違う。ともかく広島に投下された原子爆弾は、この式によって裏付けられているのである。

10

1gの質量は、約2×10¹⁰ kcalのエネルギーと等価で、3万トンの冷水を蒸発させるほどの熱エネルギー量である。(水が水蒸気になるとき、1gあたり、2300Jの熱をとる)

そもそもこの単純で美しい式は、宇宙論から発生したもので、時間は伸縮する、空間はゆがんでいる、すなわち時間は独立して進行しなく、空間と切り離せない時空としてあるというアインシュタインの理論から導き出されたものである。(シリーズ No. 11 参照)

そして車椅子の天才、ホーキング(1942年～)はアインシュタインの宇宙論を発展させた有力な後継者のひとりである。

--



中部産業遺産研究会のニュースレターは電子メールアドレスをお持ちの会員の皆様に Google グループのメーリングリストのシステムを使って配信しています。

配信元：中部産業遺産研究会 会報編集委員・広報幹事 橋本 英樹

E-mail：hidekih@wine.plala.or.jp

Copyright 2002-2014 The Chubu Society For The Industrial Heritage, Allrights reserved.



このメールは Google グループのグループ「中部産業遺産研究会」の登録者に送られています。このグループから退会し、グループからのメールの配信を停止するには csih+unsubscribe@googlegroups.com にメールを送信してください。

<http://groups.google.com/group/csih> からこのグループにアクセスしてください。

その他のオプションについては、<https://groups.google.com/d/optout> にアクセスしてください。